



サニアラーム 施工説明書／取扱説明書

SANI**ALARM**®

1. 製品概要

サニアラームはサニアクセス3とサニスピードプラスに取り付け可能な満水警報装置（オプション製品）です。停電時やポンプ故障時などにおいて、ポンプユニット内水位が異常上昇した場合に警報でお知らせします。

2. 装置構成

サニアラームは、ブザー、マイクロスイッチ、単4電池（1.5V×2本／別売）、ON-OFFスイッチ、プランジャーチューブ、外部アラーム接続端子で構成されています。

3. 仕様

- 電源：単4電池 1.5V × 2本（別売）
- ブザー音圧：80dB
- 取付穴径：10mm
- 外部アラーム接続端子：6.35mmケーブル端子×2
- 水位検知方式：圧力感知管とマイクロスイッチの組み合わせによる方式

4. 適用機種

本製品は、サニアクセス3とサニスピードプラスに取り付け可能です。

5. 取付方法

- サニアクセス3 …… P3参照
- サニスピードプラス …… P4参照

「黒のチューブ」と「グレーの試験用チューブ」が1本ずつ同梱されています。

ポンプには「黒のチューブ」を取付けてください。

6. 動作確認

電池を装着したアラームボックスのON-OFFスイッチを一度OFFにしてからONにします。正常な場合、ブザーが約3秒間鳴ります。

また、「グレーの試験用チューブ」の細い方の先端をサニアラームに差し込み水を入れたコップに沈めてください。

チューブの4/5程度まで水に沈めたときにブザーが鳴れば正常です。



7. 使用上の注意

アラームが鳴り続ける場合はスイッチをOFFにし、ポンプに接続された機器の使用を中止してください。必要に応じてポンプの電源を電源を切ってください。

原因を取り除いた後は、スイッチを再びONに戻してください。

※短時間で鳴って止まる場合（大量流入や一時的な詰まり）は、すぐに対処する必要はありませんが、頻発または連続する場合は確認が必要です。

8. 警報信号の外部移報

サニアラームは通常、乾電池2本を入れ警報時はブザーが鳴る装置ですが、5ページの方法にて外部の警報盤・制御盤に警報信号を移報することもできます。

9. メンテナンス

清掃時は、通気孔部分に濡れたスポンジを当てないでください。

ショートの原因になります。電池は年1回の交換を推奨します。

10. 保証

本製品は弊社製品保証規定に基づき保証します。

保証期間：住宅（ご家庭）での使用 2年間

：非住宅（商業施設、公共施設、工場など）での使用 1年間

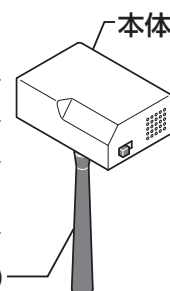
サニアラームの取付け方法

(サニアクセス3)

サニアラームはサニアクセス3に後付けで設置可能な警報装置です。
停電、故障時等に排水の吐出に不具合が生じた場合や
流入排水量が過多となってポンプ内水位が異常に上昇した場合に警報でお知らせします。
万が一の場合に備えて、あわせてご用意されることをおすすめします。

サニアラームは、オプション品です。
サニアクセス3を購入しても付属していません。
必要な場合は別途購入してください。

製品名	サニアラーム
品番	SAL-1
寸法	本体:幅83×奥行61×高さ33mm ゴムチューブ(黒):長さ100mm

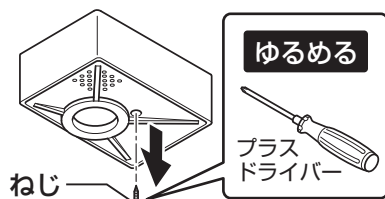


ゴムチューブ (黒)

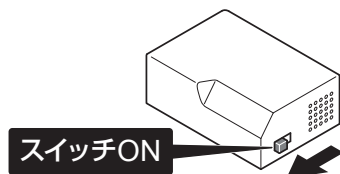
取り付け方法

(詳細は、サニアラームに同梱されている説明書をご確認ください)

- 1** 裏面のネジをゆるめてカバーを外し、単四電池を二本入れる。(電池は別途ご用意ください)

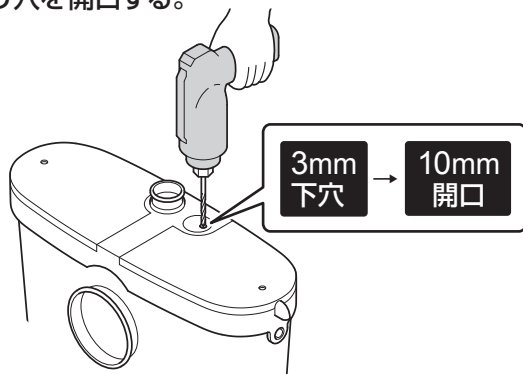


- 2** 側面のスイッチをONにする。
(その際3秒間警報が鳴れば正常です)

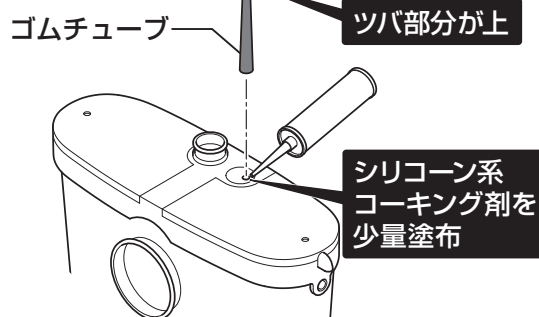


- 3** カバーを戻し、ネジを締める。

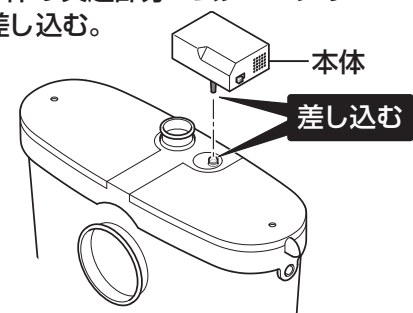
- 4** サニアクセス3の上ふたの“くぼみ”の位置に、電動ドリルで最初に3mm程度の下穴を開けた後、10mm径の穴を開く。



- 5** 開口部のバリを取り除いた後、開口部周囲にシリコン系コーキング材を少量塗布し、黒のゴムチューブをツバ部分を上方にして上ふたに触れるまでしっかりと開口部に挿入する。



- 6** サニアラーム本体の突起部分ゴムチューブの(ツバ部分)に差し込む。



- ・側面のスイッチは必ずONの状態でお使いください。
- ・電池は1年に1回交換してください。
- ・警報が鳴った場合は、サニアクセス3に接続されている大便器を含む全ての器具の使用を速やかに中止してください。

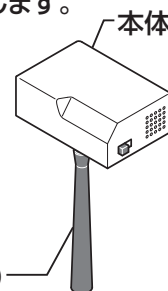
サニアラームの取付け方法

(サニスPEEDプラス)

サニアラームはサニスPEEDプラスに後付けで設置可能な警報装置です。停電、故障時等に排水の吐出に不具合が生じた場合や流入排水量が過多となってポンプ内水位が異常に上昇した場合に警報でお知らせします。万が一の場合に備えて、あわせてご用意されることをおすすめします。

サニアラームは、オプション品です。
サニスPEEDプラスを購入しても付属していません。
必要な場合は別途購入してください。

製品名	サニアラーム
品番	SAL-1
寸法	本体:幅83×奥行61×高さ33mm ゴムチューブ(黒):長さ100mm

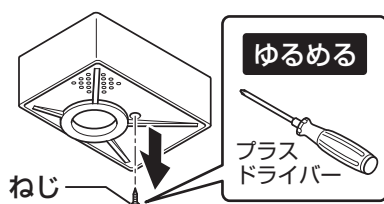


ゴムチューブ (黒)

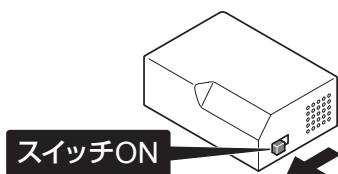
取り付け方法

(詳細は、サニアラームに同梱されている説明書をご確認ください)

- 1** 裏面のネジをゆるめてカバーを外し、単四電池を2本入れる。(電池は別途ご用意ください)

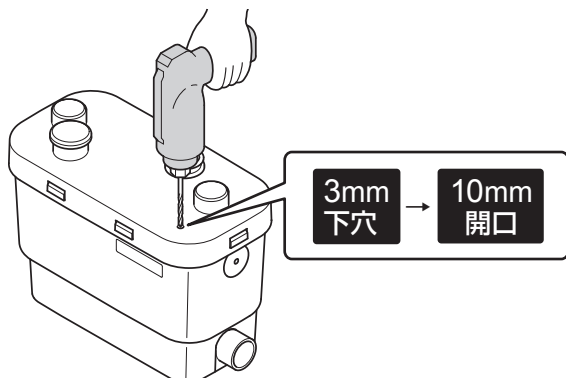


- 2** 側面のスイッチをONにする。
(その際3秒間警報が鳴れば正常です)

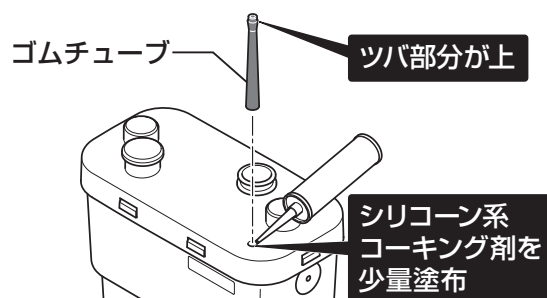


- 3** カバーを戻し、ネジを締める。

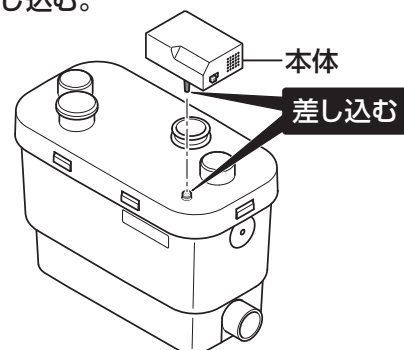
- 4** サニスPEEDプラスの上ふたの"くぼみ"の位置に、電動ドリルで最初に3mm程度の下穴を開けた後、10mm径の穴を開く。



- 5** 開口部のバリを取り除いた後、開口部周囲にシリコン系コーキング材を少量塗布し、黒のゴムチューブをツバ部分を上方にして上ふたに触れるまでしっかりと開口部に挿入する。



- 6** サニアラーム本体の突起部分ゴムチューブの(ツバ部分)に差し込む。



- ・側面のスイッチは必ずONの状態でお使いください。
- ・電池は1年に1回交換してください。
- ・警報が鳴った場合は、サニスPEEDプラスに接続されている全ての機器の使用を速やかに中止してください。

サニアラーム移報の方法について



サニアラーム本体



裏のビスを外してください



内部詳細



- ・移報を行う場合は、必ず電池を取り外し、本体スイッチをOFFにしてください。
 - ・ブザー脇の2つの端子よりそれぞれケーブルを延長し、警報盤等に接続する事でポンプの満水時に警報移報が行えます。
- ・ 無電圧a接点です。
 - ・ 警報発報時は、閉回路を保持します。
 - ・ 上記端子にはDC24Vまで印加可能です。それより大きい電圧は印加しないでください。

SFA Japan 株式会社

(エス・エフ・エージャパン 株式会社)

東京本社 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 20-3 箱崎公園ビル 7 階
大阪営業所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 2-1-1 江戸堀センタービル 9 階
名古屋営業所 〒467-0075 愛知県名古屋市千種区内山 1-18-16 エスパシオ リブレ 4 階
SFA Japan TOKYO ショールーム 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1 丁目 32-13

TEL

代表

03-5623-3151

ホームページ

www.sfa-japan.jp

メールアドレス

sales@sfa-japan.jp

▼ お問い合わせは Web からが便利です ▼

<https://sfa-japan.jp/>

SFA ポンプ

検索



☎03-5623-3151 ✉ sales@sfa-japan.jp

M202510-SAL